



総務部



前列左から／沖縄県立北部農林高等学校 伊野波教員、同 東江教員、同 具志堅校長、同 城間生徒、株式会社トロピカルファーム たまぐすく 大城代表取締役社長、大谷直彦氏、上原幸一氏

後列左から／知念総務課長、市原経済産業部長、三浦総務部長、影山次長、瀬辺選考委員、大城選考委員、砂川選考委員、宮城選考委員、森田次長、永杉農林水産部長、大野運輸部長

沖縄総合事務局では、沖縄における創業や事業発展等の意欲を喚起し、今後の沖縄の一層の振興、発展に資することを目的として、「沖縄振興功績者表彰」を平成16年度から実施しており、今年度で6回目を迎えました。

福井局長は、表彰された方々へのあいさつの中で、近年、気候・風土など沖縄の特性を生かしたブランドの確立

や、独自性を持った着想等による商品開発及び事業展開、あるいは長年にわたる観光振興、地域振興活動など、沖縄の振興に多大な貢献をされている企業や団体・個人の方々も多くなっています。こうした優れた活動は、それぞの分野における様々な創意工夫や、地道な努力によるものであり、実績をあげてこられた方々を顕彰する」として、他の企業や団体・個人の方々の励みになり、また意欲も刺激されていくことを期待している。この度、この表彰を受けられた皆様方は、特に沖縄の活性化に多大な功績をあげられており、その活動は、今後の沖縄の社会経済の発展にとって模範となるものと考えてる」と述べました。

今回表彰を受けられた方は

上原 幸一氏

沖縄におけるクルマヤビ養殖事業の基礎を築くとともに、ソシティの漁具及び漁法の開発を行い、その技術を



Point

平成21年5月15日（金）に、「沖縄振興功績者表彰」の表彰式を行い、沖縄の振興に功績があつた六者が表彰されました。

沖縄振興功績者表彰



局長挨拶



被表彰者

県内漁業事業者に指導・普及を行うことにより、漁業経営の安定化等水産業の振興に大きく貢献

大谷 直彦氏

沖縄において、戦後初めての鉄軌道である沖縄都市モノレール（愛称：ゆいレール）の開業にあたり、陣頭指揮をとるとともに定期かつ安全な輸送に努めるなど、県民に親しまれる公共交通機関としての基礎づくりを行うことにより、県民生活の向上及び観光振興に大きく貢献

土肥 健一氏

「常温瞬間空中結晶製塩法」と称する独自の製塩法により、数々の表彰を受け、沖縄の自然海塩の知名度を向上させたこと等により、製塩業の振興に大きく貢献

株式会社ぬちまーす

「たまぐすく花野果村」と称する直売所を開設し、地域の特産品の販売拡大や農業体験機会の提供等の取り組みにより、農家所得の向上及び都市住民との交流促進等地域の活性化に大きく貢献

農業生産法人(有)トロピカルファーム たまぐすく

琉球在来豚アグーの復元や保存を通じて、沖縄の文化や職業に対する意識の向上、専門的人材育成に貢献するとともに、系統種（チャーゲー）を使った商品開発を行うなど、地域ブランドの創出により、養豚業界及び地域の振興に大きく貢献

沖縄県立北部農林高等学校

沖縄におけるクルマヤビ養殖事業の基礎を築くとともに、ソシティの漁具及び漁法の開発を行い、その技術を

伊野波教員、同 東江教員、同 具志堅校長、同 城間生徒、株式会社トロピカルファーム たまぐすく 大城代表取締役社長、大谷直彦氏、上原幸一氏